

令和8年5月29日
塩化ビニル管・継手協会

中東情勢悪化に伴う塩化ビニル管・継手の供給について

平素より、当協会及び会員各社の活動に関し、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年2月末以降の中東情勢悪化に伴い、我々会員各社とも、その影響を注視しつつ、塩化ビニル管・継手製品の安定供給に最大限尽力して参りました。この結果、令和8年3月及び4月とも、前年同月を上回る生産量、出荷量を達成することができました（注参照）。

また、石油化学工業協会が5月27日付で発表した「ペルシャ湾情勢に関する石油化学工業協会コメント（続報）」によると、石油化学製品の供給は、5月以降も平年並みの供給が見込まれているとのことであり、これを踏まえると、塩化ビニル管・継手製品についても、5月以降原料調達に支障をきたすことなく、平年並みの生産、出荷を維持できるものと見込んでいます。

会員各社としては、引き続き経済産業省をはじめ関係省庁と連携を密にして、製品を需要者の皆様に確実にお届けできるよう、不断の努力を続けて参ります。

また、当協会としても、関係省庁及び関係団体と連携し、需要者の皆様へ適切な情報発信に努めて参ります。

需要者の皆様におかれては、引き続き現下の状況に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上

注) 塩化ビニル管・継手 生産・出荷統計は[こちら](#)